



三事研広報

NO. 6 H29. 2. 13 発行

三重県公立小中学校事務研究会

発行者 釜須 雅子

編集責任者 東 路

梅の花も咲き始め、少しずつ春の気配を感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
今回は、12月に行われた第3回研修講座の様子をご紹介します。

第3回 研修講座

12月13日（火）、三重県男女共同参画センターにおいて、
第3回研修講座を開催しました。会員の皆様のご協力をおもちま
して、今年度最後の研修講座を無事に終えることができました。

お忙しい中、たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。



<講座1> 第48回全国公立小中学校事務研究大会 山形大会分科会還流報告

全国大会分科会に参加された会員の方に報告をしていただきました。

○第1分科会 自律的な学校経営と学校のガバナンス改革

彩の国 学校事務NEXT

～地域との協働による学校づくりと事務職員の役割～

大紀町立七保小学校 杉田 順子さん



参加者の声

- ・要点をしぼった報告で、ポイントがよくわかりました。
- ・これからの学校事務の仕事について考えさせられました。
- ・還流報告を聞く事で研修に参加する意義を再確認させてもらうことができました。



<講座2> 「チーム学校」構想の実現へ向けた学校事務職員の役割

三重大学教育学部 准教授 織田 泰幸 さん

チーム学校の実現には、従来以上に経営参画・協働・相互依存の意識的な取組が必要であることを、具体的な事例を通してお話しいただきました。

様々な実践例を聞く中で、学校教育目標の理解、教材教具・施設設備の状況把握、教員との日常的な協力体制の構築等、日々の取組の大切さを改めて感じました。

また、こうした取組をもとに、よりよい教育の実現に向けた願いや思いを持ち行動することが、チームとしての学校を高めることに繋がるのだということがわかりました。



参加者の声

- ・ 事務職員の実践紹介が印象に残りました。今後の参考にしようと思います。
- ・ チームとは何か？気づかされる事が多々ありました。ヒントをいただけたように思います。

<講座3> 三重県公立小中学校学校事務研究会のあり方について

～第8期中期研修計画～

三重県公立小中学校学校事務研究会 研究部

研究部より、平成30年度からスタートする「第8期中期研修計画」

と、今後の『三重県公立小中学校学校事務研究会』のあり方について提案がありました。役員や会員の負担軽減・経費節減の観点から会員相互の研修の場として継続可能な研究会体制はどうあるべきか、また、役員の選出方法の改善、支部発表ローテーションの課題、「事務の手引き」デジタル化、「ひろば」休刊などの具体策についての提案でした。研究部の提案後、「研究会のあり方につ

と題してワークショップを行い、会員の皆様から貴重なご意見をいただきました。



～来年度の活動計画案～

- ・ 総会・第1回研修講座・・・平成29年5月18日（木）／男女共同参画センター
- ・ 第2回研修講座・・・平成29年7月27日（木）／会場未定
- ・ 第3回研修講座・・・平成29年12月12日（火）／男女共同参画センター



～お知らせ～

- ・ 第49回全国公立小中学校学校事務研究大会（京都大会）・・・平成29年8月2日（水）～4日（金）
- ・ 第49回東海地区公立小中学校学校事務研究会・・・平成30年2月9日（金）鈴鹿市
- ・ 全国公立小中学校学校事務研究会 全事研セミナー・・・平成30年2月23日（金）